

2020年9月1日

役員、代議員、調査研究委員会委員長、ならびに閲歴者 各位

社会ニーズ対応推進委員会  
委員長 福田 卓司

2021年度開始  
社会ニーズに対応した「特別調査委員会」の公募について

社会ニーズ対応推進委員会は、理事会の補佐機関として、建築学及び関連分野総体の学術的知見を根拠とした政策決定への助言、社会や産業に対する行動規範の根拠となる知見の提供など、社会と積極的に関わる調査研究活動の推進を図ることを目的とし、当面取り組むべきテーマとして次の6つの課題を掲げております。

- 1) サステナブル社会の構築に寄与するもの
- 2) 安全・安心・健康環境の提供に寄与するもの
- 3) 建築・都市再生に寄与するもの
- 4) 社会の情報化等に対応しニューフロンティア開拓に寄与するもの
- 5) 新時代に対応できる人材の育成と育成環境の整備に寄与するもの
- 6) 人口減少・少子高齢化社会に寄与するもの

2020年の初頭に日本でも大きく広まったCOVID-19は、建築におけるレジリエンスの概念を大きく変える課題となりました。今後も、現代社会に生起しあるいは生起が予測される諸課題に取り組むため、将来に向けて掘り起こすべき調査研究課題がありましたらご提案をお寄せください。何卒ご協力くださいますようお願い申し上げます。

記

回答期限：2020年10月30日（金）

- 添付資料：1) [社会ニーズ対応推進委員会運営規程](#)  
2) [特別調査委員会運営規程](#)  
3) [学会組織図](#)  
4) [2020年度活動中の特別調査委員会](#)  
5) [特別調査委員会設置提案書フォーマット](#)

回答先：日本建築学会事務局 社会ニーズ対応推進委員会担当  
e-mail onodera@aij.or.jp TEL03-3456-2051 FAX03-3456-2058